

# 「東海管内のアマチュア無線家との座談会を開催」

## ＜全国初の取り組み＞

### 概要

東海総合通信局（局長 北林 大昌）は、令和5年3月及び9月に「ワイヤレス人材育成のためのアマチュア無線の活用等に係る制度改正」が行われたことから、アマチュア無線家の皆様に幅広く周知するとともに、東海総合通信局とアマチュア無線家の相互理解を深めることを目的として、日本アマチュア無線連盟（以下、JARL）の協力の下、JARL各県支部が主催する支部大会の場において、座談会を行いました。

### 開催場所・開催日

静岡県支部：	9月10日	静岡県藤枝市	藤の瀬会館
愛知県支部：	9月24日	愛知県名古屋市	名古屋市公会堂
三重県支部：	11月4日	三重県津市	サン・ワーク津
岐阜県支部：	11月12日	岐阜県七宗町	木の国七宗コミュニティーセンター

# 座談会の開催模様

座談会では、東海総合通信局から制度改正の趣旨等を説明し、意見交換を行い、参加者の理解を深めることができました。参加者からの主な発言内容は、以下のとおりです。

- 法令等改正に伴い、防護指針が厳しくなったのでは無いか
- 社会貢献活動での活用について、マニュアルを整備して欲しい
- 交信体験は、体験者がもっと気軽に運用できるよう分かりやすいマニュアルを整備するべきではないか
- 周波数等の一括表示記号が導入されたが、違反する局が確認できなくなった
- 再免許申請の期間が1年から6ヶ月に変更されたが、やはり準備期間は長い方が良い など

総合通信局とアマチュア無線家との座談会を管内全ての県で行った事例は無く、座談会に出席を頂いた方からは、「このような機会を設けた行政の前向き、かつ、勇敢なチャレンジ姿勢。日頃、聴けない実務担当者による許認可業務の実態や苦悩点等ナイスな発言・答弁。陸上課担当者によるご発言内容により、我々ユーザーとの距離感が改善、行政を身近に感じられるようになった」等の意見・感想を頂きました。

東海総合通信局では、今後も関係機関と連携し法令改正の周知を図り理解を深めて頂くとともに、引き続き電波利用者の目線に立った対応を心がけてまいります。



静岡県支部大会の様子



ハムの祭典・愛知県支部大会の様子



三重県支部大会の様子



岐阜県支部大会の様子